



地区広報

# ちやまた

第41号

令和5年  
3月20日



# 特集 小山田の歴史を楽しもう

## 主な内容

- |     |                           |
|-----|---------------------------|
| P   |                           |
| 1   | 表紙・巻頭言                    |
| 2-3 | 特集<br>小山田の歴史を楽しもう         |
| 4-5 | トピックス                     |
| 6   | 専門部の活動報告                  |
| 7   | 活動報告続き 表彰                 |
| 8   | 『おやまだ7』の紹介<br>地区の人口、表紙の言葉 |

会長 古市 義勝

なりましたが、オミクロン株に入れ替わり、症状も少し軽くなつたので、感染症のランクも二類から五類に見直され、ウイズコロナの生活が続きそうになつてきました。

なお、今後の社協の行事については、コロナ感染に対する国の方針に沿つて、実施していきたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。

日頃は小山田地区社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り、役員一同心より御礼申し上げます。

卷頭言

# 歴史を楽しもう

はじめに

編集部



- ①西暦1551年矢田監物が、主君足利義晴の菩提を弔うため長谷山万松寺を建立し、十一面観音像を安置した。寺院は農地改良のため現存しない。
- ②監物の墓と伝えられる墓碑が安性寺裏山墓地にある。
- ③矢田監物の死後約150年間、家臣であった平尾某(なにがし)家系が観音堂を建て万松寺の十一面観音を移し安置した場所。
- ④西暦1551年矢田監物来村の時浦山八幡山(うらやまはちまんさん)へ八幡神社を建立した。
- ⑤監物のものと思われる槍が発見された場所。
- ⑥監物の「館(やかた)」が建っていたと伝わる場所。「姫屋敷」ともいわれた。
- ⑦監物旧跡と書かれた棟札の入った祠(ほこら)が建っていた場所。
- ⑧監物が出陣したと伝わる「矢田びろ」
- ⑨旧「法源寺」跡地。向山法源寺ともいわれる。
- ⑩江戸時代以前に加富神社の本社殿が建っていた場所。

小山田地区の歴史には、戦国時代中頃に、十二代将軍足利義晴に仕えていた、丹波の人・矢田監物なる武将が、主君が亡くなつた後、一族郎党を連れて各地を放浪し、当地を訪れ地区民の懇願により、押領使として地内に居住した。

その後、主君の菩提のため、長谷山万松寺を建立し、十一面観音像を安置した。

また地内の小高い丘・斎山に、山田城を築き、八幡社を建立したという、伝説がある。

この地区には、山田町を中心にして矢田姓が多いが、矢田監物がこの地に根付き、誉れ高い人物として尊敬され、受け入れられていた為だろうという、『監物ミステリー』がある。

今から十数年前の平成二十一年に、安性寺住職・竹内宣秀師が「監物」という小冊子を作成され、それらを機会に、郷土史愛好会が設立され、第一回歴史講演会を『矢田監物』をテーマで催し、五十名以上の参加を得て、盛大に開催されました。

今日はコロナ禍が三年も続いて、世の中が低迷しているこの時期に、地区活動を活性化するために、名古屋地区の『どうする家康』に抗して、『楽しもう監物』という考で進めたいと思います。

また同時に、『地区歴史資料コーナー』を地区センター一階・団体事務所隣室の図書室の一角に、設置を検討しています。



(掲載の資料は、竹内宣秀住職制作の「監物」より参照・引用しました)

# 特集 小山田の

## 「小山田地区まちづくり推進委員会」の活動（現況）について

推進委員会会長  
伊藤 貞

そして、この構想を受けて四日市市において、都市整備が必要な分野の項目を整理し、「安全・安心なまちづくり」と「豊かな自然や農業環境の中で快適に暮らせるまちづくり」を、二つの柱として必要な施策・事業を展開していくことを基本方向とする、「小山田地区都市計画マスター・プラン」（地区マス）が、令和三年二月に策定されております。

ただ、その後、令和三年（五年）にかけて、新型コロナウイルスの



感染が拡大し、当推進委員会の活動にも、かなり制限を受けることとなりました。

そのような中、令和四年度事業として、一つ目は、地域へのまちづくりに関する情報の発信と、様々な団体の活動や、特技・技能等を持った個人の情報等を地域へ発信することで、地区内ネットワークを活発化させたい、そのための一つの重要なツールとして、地区のホームページの作成及び改良・充実に取り組んでいます。

二つ目は、まちづくり構想で掲げた取り組みの中から、試行的・先行的に具体化したいパイロット事業の一つとして、関係団体と連携し、市の市民緑地制度等を活用した、自然公園づくりなどについて、今年度中には見通しを立て、べく検討を進めております。

自然公園や市民緑地、地区的ホームページなどに興味・関心のある方は、積極的に参画をお願いします。

小山田地区市民センター内の団体事務局にお問い合わせください。

また、昨年秋から、地区マスに則つて市都市整備部が主催する、既存集落内にある空き家を活用し、地域の活性化を図るためのワークショッピングへの参加や、同十二月の「市長との地域づくり懇談会」へ参加し、地域からの様々な意見や提案を行つております。

これからも、地域の協働の輪（地域のつながり）の重要な担い手として、『将来像』『子孫に残す元気で住み続けられるまち 小山田』に向け、自然と快適な住環境の実現など、地域の皆さんと一緒に考え、一緒に活動していきたないと考えています。

また、今後のまちづくりには、特に若い世代や子育て世代、農業者の皆様の積極的な参画が必要です。様々な機会を設けるなどにより、多くの皆様のご意見を聞き、まちづくりの推進に努めていきたないと考えております。

一層のご理解とご協力をいただきますようお願いします。

# ツクス

写真の焼増しを希望される方は団体事務局まで  
連絡してください。TEL 059-328-3320



## 人権コンサート 11月26日



森やよいさん



フィナーレ



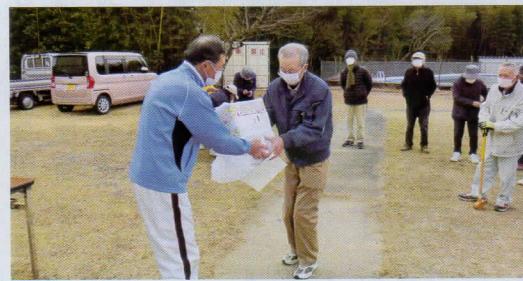
ベル



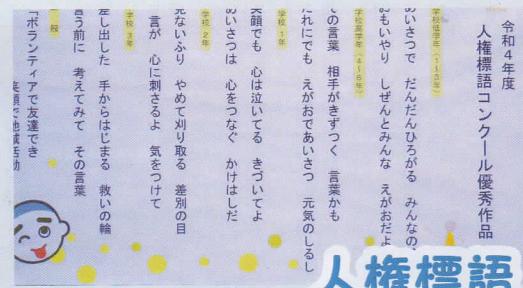
鼓笛



GG大会



人権標語



令和4年度  
人権標語コンクール優秀作品

## ウォークラリー 11月19日



灯籠

11月19日



ラリー



交通パトロール



チェックポイント

## 伊勢まいり 1月11日



# おやまだトピ

## ふれあいフェスティバル 11月23日



大正琴



三味線



bingo



マジック



歌

## ふれあい青空市 1月22日



バザー



## YPOパーティー 11月19日



開会式



フラダンス



## 各専門部の活動

### 生活福祉部の活動報告

中条 實昭

生活福祉部の主行事「ふれあいフスティバル」を、第一回の部会でコロナが治まることを願い開催を決定しました。

しかし、以前の会場が使えず、会場をどこにするのか参加者の皆様の集合方法は、など解決することが色々あり、なかなか具体化せず、特に会場がネックになり、会場探しをしました。体育館借用をお願いし了解を得ましたが、会場が二階のため参加者の中には階段の利用が困難である方もあり、残念ながら辞退することとなりました。

しかし昨年同様1月22日(日)に、地区社会福祉協議会開催のふれあい青空市場に協賛し、グラウンドゴルフ大会、花の販売等を行いました。

山田地区大運動会は、今年度も昨年・一昨年に引き続き、残念ながら新型コロナ感染拡大防止を優先して、実行を断念しました。

しかし昨年同様1月22日(日)に、地区社会で検討し、山田町高若センターをお借りしてコロナ禍ですが、小規模でも行うことになりました。また、会場へは予算的にも可能なマイクロバスを仕立てて参加していただけるようにしました。

地区より総勢35名の方が参加し、親睦を図りながら日頃の練習成果を十分發揮して頂きました。

なお今回は、最長50メートルのロングコースも設定され、会場で思いつきりクラブを振つて楽しんで頂けたと思います。

最後に来年度こそ、小山田地区大運動会が開催され、地区民の皆さんが楽しんで頂けますように、部員一同願っております。

30cm超えの大雪となり、中止になつてしましました。

恒例の配食サービスは2月12日に行い、一人暮らしの方に喜んでいただきました。



### 青少年育成部の活動状況

部長 古市 晴久

日頃は、青少年育成部の活動に対し、参加・ご協力頂きまして有り難うございます。

本年度は、「小山田を元気にしよう。」を、スローガンにして活動しようと考へ、親子社会見学を計画して参加者を募集しましたが、コロナ禍の影響もあって応募者が少なく、止むを得ず中止にしました。

次に祭礼パトロールですが、山田町の加富神社は実施しましたが、鹿間町の夏祭りや、小山町盆踊りのパトロールは中止しました。

コロナ感染も減少して來たので、YPOを開催し、小山田鼓笛隊の演奏と、

フラダンスサークルの踊りと、参加人数が少なかつたが、ウォーキラリーを実施しました。

視察研修は中止し、出前講座は実施して、「子供の貧困について」話して頂きました。

後は、ふれあい青空市場への協賛と、ゴミ拾い大作戦への協力もしました。来年度は、すべての行事の実施を目指し、「元気な小山田」を取り戻して行きたいと思います。

### 文化広報部の活動報告

部長 山家 多喜男

コロナ禍の影響が三年も続くと、地域活動のようなボランティア活動は、自然と停滞するものですが、それでも活動を続けておられる方々には、頭が下がる思いです。

主な行事の地区文化祭は、古市会長の主導で「ふれあい青空市場」に舞台を移し、皆さんのご協力で無事に開催されました。

一方、地区広報の発行は、当初は「まちづくり推進委員会」の活動を特集に、編集する予定でしたが、コロナ禍の影響で、具体的な成果が出ていないので、今回の「地区の歴史を楽しもう」に変更しました。

皆様のご協力を、よろしくお願ひします。

# 小山田広場



## 子育てひろば活動報告

矢田 栄子

令和4年度の子育てひろばの活動は、予定通りのイベントとフリールームを開催することができました。月1回のイベントでは、小山田地区担当の保健師さんとの育児相談会、人形劇団どむならんさんの人形劇観賞会、南部丘陵公園での親子ウォーク、エアロビの先生を迎えての親子ふれあい体操、乳幼児向けの救命講習会等、フリールームでは市民センター2階会議室を利用して沢山のおもちゃで遊べるように準備しました。

小山田地区の子育て世代の皆さん、地域どつぱりを持ってたり、子育ての楽しさ、不安や心配事を共有できる仲間を見つけて起きる場所として、工夫しながら活動を続けていきたいです。

A組織内

小山田小学校は市の中で、小規模校 判定(市内で一番少ない分類)であり、生徒数も10年後には3分の2になると試算されています。教育委員会が小規模校対策事業に取り組んでいる中で、我々PTAも今後の取組み方を、考えて行く必要がある時代に入っています。

今年度は会則の変更を考えておりますが、今後は行事等についても変革が必要となってくると思いますので、地域の方々にもご理解ご協力をお願いして、活動報告に代えさせて頂きます。

会員とボランティアスタッフはいつもでも募集中です。詳しくは小山田地区市民センターまでお問い合わせください。



挨拶運動、学校内除草作業等、子ども達が安心して過ごせる地域づくりを、PTA会員の皆様で実施できました。仕事等でお忙しい中でご協力して頂き感謝申し上げます。

また上部団体である四日市市PTA連絡協議会や三泗教育運営委員会が実施する研修会において、今年度はコロナ禍でも開催され、当PTAからも大勢の委員の方々に出席して頂きました。これを糧にしてPTA組織内の活性化に努めていく次第であります。



挨拶運動、学校内除草作業等、子ども達が安心して過ごせる地域づくりを、PTA会員の皆様で実施できました。仕事等でお忙しい中でご協力して頂き感謝申し上げます。

今後、年間を通して子どもたちが、安全で安心して過ごすことができるようなり組みながら、夏休みには工作、人形劇、映画鑑賞、防災講習、国際交流、交通安全講習などのイベントを、冬休みにはクリスマス会、コマ廻し、羽根つきなどを楽しみました。

新規運動、学校内除草作業等、子ども達が安心して過ごせる地域づくりを、PTA会員の皆様で実施できました。仕事等でお忙しい中でご協力して頂き感謝申し上げます。

今後、年間を通して子どもたちが、安全で安心して過ごすことができるようなり組みながら、夏休みには工作、人形劇、映画鑑賞、防災講習、国際交流、交通安全講習などのイベントを、冬休みにはクリスマス会、コマ廻し、羽根つきなどを楽しみました。

地域の皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

地域の皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

## 女性部の活動状況

会計監査 田中 夏奈子

7

小山田地区女性部は、3月20日に役員会を開き、8月10日に敬老の日のプレゼントを町別に分けて千三百余名に贈り、大変喜んでいただきました。

10月10日には、越前へ研修旅行に行き、竹輪作りを体験させて頂きました。柔らかくて、とても美味しいかったです。

12月20日は寄せ植えを、花里の伊藤先生に教えて頂き、皆さんすてきに出来て、お正月の玄関飾りに、良かったと思います。

新年1月22日は、ふれあい青空市場に、女性部は味ご飯を炊いて販売しました。とても好評で完売しました。

これからも女性部は、地域活動に協力していきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

## 小山田小学校PTAの活動状況

会長 白木 充

## 小山田学童保育所の活動報告

小山田学童保育所 運営委員会

小山田学童保育所は、保護者による有志が平成27年に立ち上げ、保護者と指導者が協力して運営している民営民営の施設です。

今年度は、一年生～六年生までの35名が在籍し、平日は放課後、土曜日及び長期休暇中は、朝～夕方まで保育所で過ごして行う行事(バザーや親子参加イベント等)が実施できませんでした。しかし通学路点検や

◇四日市市協議会会長表彰  
伊藤 久子 西山町

矢田 栄子 山田町

伊藤 俊則 山田町

田中 てる子 六名町

協議会会長感謝状  
岸本 久義 鹿間町

森田 浩伸 六名町

四日市市市長感謝状  
矢田 正男 山田町

(家族) 孔美子 山田町

今年度もコロナ情勢により、大勢で集まつて行う行事(バザーや親子参加イベント等)が実施できませんでした。しかし通学路点検や

挨拶運動、学校内除草作業等、子ども達が安心して過ごせる地域づくりを、PTA会員の皆様で実施できました。仕事等でお忙しい中でご協力して頂き感謝申し上げます。

挨拶運動、学校内除草作業等、子ども達が安心して過ごせる地域づくりを、PTA会員の皆様で実施できました。仕事等でお忙しい中でご協力して頂き感謝申し上げます。

## 表紙のことば

最近の二年間は、コロナ禍の影響で、周囲をコロナウイルスに囲まれた図案でしたが、今年は地域の活性化をめざして、「小山田の歴史を楽しもう」と、矢田監物の遺跡が集中する、山田地区の台地を、図案化しました。

近々この台地周辺が、地区の緑地公園として、整備される予定です。



## 『おやまだ7』の紹介

この地区的ホームページは、今から15年前の2008年に開設されました。

当時の準備状況は、ホームページ顛末記に記載されていますが、特に「地区の歴史」に重点を置いて編集しましたので、今回の広報特集『小山田の歴史を楽しもう』には、以下の項目等が、参考になると思います。

- 1)名所マップ、つながるマップ
- 2)地区の歴史資料・年表等
- 3)地区の遺跡・寺院一覧表・マップ等
- 4)矢田監物、鎌井松石等の関連資料

上記資料は、地区センター2階・図書室内の『地区歴史資料コーナー』に展示予定

なお、当時のホームページはパソコン向けに設定されているので、現在のスマートフォン等には改良が必要ですので、当地のまちづくり推進委員会でも、改良検討の重点ポイントの一つに上がっています。

また、地区の歴史に興味のある方は、郷土史愛好会にも参加願います。

(連絡等は団体事務局へ)



## 小山田地区の人口 (令和5年1月)

### 町別人口

町名	世帯	男	女	計
内山町	61	73	67	140
小山町	171	215	211	426
鹿間町	329	330	367	697
堂ヶ山町	149	180	204	384
西山町	250	278	299	577
美里町	70	83	85	168
山田町	735	678	788	1466
六名町	64	69	67	136
和無田町	131	159	160	319
計	1960	2065	2248	4313

### 年齢別人口

年齢	男	女	計
0~9歳	115	114	229
10~19歳	153	185	338
20~29歳	163	194	357
30~39歳	196	182	378
40~49歳	263	235	498
50~59歳	299	295	594
60~69歳	295	314	609
70~79歳	359	363	722
80~89歳	186	255	441
90歳以上	36	111	147
計	2065	2248	4313

## あとがき

特集・小山田の歴史について、情報の発信として、おやまだ7の紹介と、具体的な施設として緑地公園予定地周辺の、歴史遺跡等の紹介をし、地区皆様のご活用を期待します。

編集部